

2024年度保育所等訪問支援 保護者からの事業所評価の集計結果

公表

事業所名 子どものつむぎ2号

公表日 2025年 3月 11日

利用児童数 19名

回収数 10

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教具教材の説明がされていますか。	5	0	1	3	未回答 1	
	2	プライバシーに配慮された話し合いが設定されていますか。	9	1	0	0		
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	10	0	0	0		
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	9	1	0	0		
適 切 な 支 援 の 提 供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	10	0	0	0		
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9	1	0	0		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	10	0	0	0		
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	8	0	0	2		・保護者様と先生のニーズをこまめに聞き取り、個別支援計画や支援内容にも盛り込んでいきます。
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8	0	0	2		
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	9	0	0	1		
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	10	0	0	0		
保 護 者 へ の 説 明 等	12	つむぎのスタッフより、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10	0	0	0		
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	10	0	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	4	1	2	3		
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	10	0	0	0		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8	2	0	0		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10	0	0	0		
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10	0	0	0		
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9	1	0	0		
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	10	0	0	0		
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	9	0	0	1		
非 常 時 等 の 対 応	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	10	0	0	0		
	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	8	0	0	2		
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9	1	0	0		
満 足 度	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	8	0	0	2		
	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	9	1	0	0		
	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	9	1	0	0		
	28	事業所の支援に満足していますか。	10	0	0	0		

2024年度 保育所等訪問支援 事業所における自己評価結果

公表

事業所名		公表日				
こどものつむぎ2号		2025年 3月 1 1 日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
営 ・ 体 制 整	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	6	0	・先生方が負担になりすぎると思った場合は分割 して情報提供を行うようにしている。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0		
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	6	0		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けて おり、その内容を業務改善につなげているか。	6	0		
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。	6	0		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	3		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	6	0		
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。	6	0		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	6	0		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	6	0		
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー マルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。	6	0		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	6	0		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や 役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	2	・担当制のため、チームで事前に連携はできてい ないが、必要時にはチームで相談しながら支援方 針を考えている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	1		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。	6	0		
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 に繋げているか。	6	0		
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育 所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っ ているか。	6	0			
関 係 機 関	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議 に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0		
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、 教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	1	・園の先生方以外と連携する機会が少ない。ケ ースによっては保健師さんと情報共有しながらす めていくこともある。	
	22	進路の移行（就学・進学・卒業後）の際には、保育所等や学校との 間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	0		

や 保 護 者 と の 連 携	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	5	1		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	4	2		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	3	・ 情報提供をSNSや掲示等で随時行っている。 ・ 家族が参加できる研修を開催していきたい。	・ 外部研修の情報を随時共有します。 ・ イベントを通してご家族様同士のつながり作りに取り組んでいます。
保 護 者 等 へ の 説 明 等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	6	0	・ 訪問前会議の際に先生方に共有させていただいている。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	6	0		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	6	0		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	3	3		
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	2	・ 訪問系の様子をSNSで発信することに難しさを感じる。	・ 園の方へ情報発信に関することなどを話をしています。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0		
訪 問 先 施 設 へ の 説 明 等	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0		
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	6	0		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	5	1		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	6	0		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0		
非 常 時 等 の 対 応	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	6	0		
	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	1		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	1		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	1		

2024年度保育所等訪問支援 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

公表

事業所名		公表日				
こどものつむぎ 2号		2025年 3月 11日				
		利用児童数				回収数 12
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	9	3	0	・椅子の工夫の仕方、足マットなど、つむぎで使用している写真を参考に、自園でも取り入れて活用しています。 ・具体的で取り入れやすいアドバイスを頂き勉強になることが多い。 ・困っていることを一緒に考えてくださった。 ・実際の支援されている写真や映像を見せてもらって参考になりました。 ・こういった支援が足りていないか教えていただけてありがたい。	・今後も写真等を活用しながら具体的な支援方法を共有していきます。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	9	3	0	・専門的な視点からの知識・援助の仕方など具体的な方法をアドバイスしていただき、参考になっている。 ・写真などで今されている療育の様子を見させてもらい分かりやすかった。 ・療育の専門知識を教えて頂けて良かったです。 ・〇〇の場合、こうしていきましょうとアドバイスがもらえ分かりやすい。	・今後も写真等を活用しながら具体的な支援方法を共有していきます。
3	訪問支援員は質問に対して、随時・適切に回答してくれていますか。	11	2	0	・質問にいつも丁寧に対応していただいています。 ・実際に子供の姿を見ながら話をさせて頂けて質問しやすい。 ・質問に対して答えてくださった。 ・現状を踏まえたくらうで、質問に対して的確にアドバイスして頂けました。	
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	8	4	0	・少しずつ課題が軽減され、本児の園生活が過ごしやすくなっていると思います。 ・こういう時はどうすれば良いのか悩むこともあり、相談させて頂けてありがたい。 ・実際にこのようなツールが有効だったというようなものがあると嬉しい。実物も見たい。 ・対応の仕方でも悩んでいたことに助言をもらって試してみると効果のあるものもありました。	
5	事業所からの支援に満足していますか。	10	2	0	・園と事業所の連携がとれ、満足している。引き続き、日々の保育に活かしていきたい。 ・満足しています。ありがとうございました。	
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
・利用されている療育機関の方と顔を合わせ話をする機会があることは、共通理解も図れて大変良い機会だと感じている。つむぎさんの方から助言や知識をいただくというより、集団の中で生活している様子を見に来られているという印象。つむぎさんの方でされている支援計画等も見せていただけるとありがたい。 ・いつもお世話になります。学校に来てくださり、取り組んでいること、方法等を担任から聞き取ってくださり、デイでも取り組んで頂けることが一番ありがたいです。連携を図っていただきありがとうございます。子供の様子を見に来てくださるのですが、本人や他児童への影響が気になっていました。すると、見に来てくださる回数を減らすなどの配慮をしてくださりととても助かりました。 ・園児に寄り添い、適切な支援や関わり方を双方の意見や思いを共有することができ、多くのことを学ばせていただいています。月に一度の訪問では、園での普段の様子を見て、その子に合った個別の支援を教えてください、集団での生活の中であり、すべてを実行することは難しいですが、ふさわしい関わりができるよう日々取り組ませていただいております。ありがとうございます。今後ともよろしく願いいたします。 ・保育所の様子だけではなく、つむぎさんの様子も教えていただきたい。（具体例をもっと知りたい）つむぎで出来るようになったことを保育所でも取り入れたい。 ・中学校卒業時にできてほしいことを共有することができました。 ・個に寄り添う支援により、児童が苦手を乗り越えようとする姿が見られありがたかった。				・つむぎの個別支援計画や保護者様のニーズも含めて共有を行っていきます。 ・つむぎでの課題や運動場面等を画像や動画で伝えていきます。 ・実際につむぎでの様子を見学していただき、その際にも支援方法の説明をさせていただきます。 ・課題や困り間についてもう少し深堀をしていき、解決できるように答えていけるように心がけます。 ・訪問だけでなく、気になったことなどつむぎからも積極的に連絡をとっていきます。		

2024年度保育所等訪問支援 事業所における自己評価総括表

公表

○事業所名	こどものつむぎ2号		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 1日		2024年 12月 29日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	2024年 12月 1日		2024年 12月 29日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 6
○訪問先施設評価実施期間	2024年 12月 1日		2024年 12月 29日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	15	(回答数) 12
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 25日		2024年 12月 29日

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用されている療育機関の方と顔を合わせ話をする機会があることは、共通理解も図れて大変良い機会だと感じている。	・つむぎの支援の様子もできる範囲でお伝えをするようにしています。	・実際につむぎでの様子を見学していただき、その際にも支援方法の説明をさせていただきます。 ・つむぎでの課題や運動場面等を画像や動画で伝えていきます。 ・訪問だけでなく、気になったことなどつむぎからも積極的に連絡をとっていきます。
2	学校に来てくださり、取り組んでいること、方法を担任から聞き取ってくださり、デイでも取り組んで頂けることが一番ありがたいです。連携を図っていただきありがとうございます。子供の様子を見に来てくださるのですが、本人や他児童への影響が気になっていました。すると、見に来てくださる回数を減らすなどの配慮をしてくださりととても助かりました。	・その子の状態や環境を見ながら必要に合わせて頻度を減らすなどの対応をさせていただいています。	・学年、習うこと、環境、個人因子などを確認しながらその都度訪問の必要性や頻度について、先生や保護者様と確認しながら対応させていただきます。
3	園児に寄り添い、適切な支援や関わり方を双方の意見や思いを共有することができ、多くのことを学ばせていただいています。園での普段の様子を見て、その子に合った個別の支援を教えてください、集団での生活の中であり、すべてを実行することは難しいですが、ふさわしい関わり方ができるよう日々取り組ませていただいております。	・つむぎの支援の様子もできる範囲でお伝えをするようにしています。 ・先生方の想いもできる限り聞き取り、その中で支援方法を考えるようにしています。	・その子、環境を見ながら取り入れられそうな支援を提案していきます。先生の目指したいことに注目しながら一緒に取り組んでいきたいと思っています。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所の様子だけではなく、つむぎさんの様子も教えていただきたい。（具体例をもっと知りたい） つむぎで出来るようになったことを保育所でも取り入れたい。	・つむぎの支援の様子もできる範囲でお伝えをするようにしています。	・つむぎでの課題や運動場面等を画像や動画で伝えていきます。 ・訪問だけでなく、気になったことなどつむぎからも積極的に連絡をとっていきます。 ・実際につむぎでの様子を見学していただき、その際にも支援方法の説明をさせていただきます。 ・課題や困り間についてもう少し深堀をしていき、解決できるように答えたいけるように心がけます。
2	つむぎさんの方から助言や知識をいただくというより、集団の中で生活している様子を見に来られているという印象。つむぎさんの方でされている支援計画等も見せていただけるとありがたい。	・普段の集団生活の場において、子どもが安心安全に成長することができるためには訪問先施設的环境を整えていくことが大切なため、直接的に介入することより、職員の方とお話することが多くなると思います。	・つむぎの個別支援計画や保護者様のニーズも含めて共有を行っています。 ・直接的介入と間接的介入を織り交ぜながら支援をするように今後も心掛けていきます。
3			